

令和元年度 堺東高等学校

第2回 学校運営協議会 ご提言・ご意見のまとめ

令和元年度 堺東高等学校第2回学校運営協議会が、12月3日に開催されました。第2回の協議事項は、「今年度の学校経営計画と取組みについて」、「各分掌、学年、委員会より現状報告と今年度の取組みについて」の中間報告です。当日、各委員のご提言、ご意見の概略を以下のようにまとめました。

協議会委員

- 1 津田 謹輔 (帝塚山学院大学 学長)
- 2 二橋 るみ子 (堺市立晴美台中学校 校長)
- 3 美濃部 桂子 (本校後援会顧問)
- 4 森 繁樹 (本校同窓会長)
- 5 川本 智子 (本校PTA会長)
- 6 松野 雄太 ((株)ベネッセコーポレーション)



協議委員の方々

事務局

校長 教頭 事務長 首席 企画委員

【次第】

- 1 校長挨拶
- 2 学校経営計画における取組みの中間報告 (校長)
- 3 各分掌、学年、委員会より取組みの中間報告 (各部代表)

■校長より

本日の協議に入る前に、校長より挨拶に続いて堺東高校の近況報告がありました。

- お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。10月・11月には、学校説明会が行われました。中学校に出向いての説明会や土曜日のミニ見学会など広報活動に力を入れています。
- 先日発表がありましたが、来年度の募集定員が6クラスになりました。旧8地区の中学3年生の生徒数が減少していることが影響しているようです。
- 校内の様子としては、夏休み明けに文化祭、今月末に修学旅行、3年次生は進路実現に向けてがんばっています。
- 本日は、魅力ある堺東高校となるよういろいろなご意見を伺いたいと思います。



■今年度の学校経営計画における中間報告について質疑応答

□説明 ・ ■意見・質問

◇「今年度の学校経営計画における中間報告について、校長より説明

【 学校行事などの写真 】

これらは校長ブログで情報発信したものをピックアップしたものです。夏休みの語学研修や病院などでの実習、ボランティア活動などにがんばっていました。夏休み明けは、文化祭やマリン実習、軽音フェスタなど。PTA 活動で神戸北野工房や堺の街並みを歩くフィールドワーク。自立生は、ビックアイでの発表。部活ではダンス部、吹奏楽部。明日からの後期中間考査に向けての一日勉強会といろいろな活動にがんばっています。

【 1、確かな学力の育成 】

- 新しい教育課程に移行します。教育課程の編成に向け、校内で協議しています。また、教員の授業力向上のため、公開授業と研究協議を行いました。校長による授業見学も引き続き行い、先月末に生徒による授業アンケートを行い集計中です。
- ICT 環境については、令和3年度の50周年事業で整備できるように検討しています。

【 2、安全で安心な学校づくり 】

- 車イスで通学している生徒が体育館に入場する際に必要な昇降機を今年度中に設置することになっています。また、歩道の整備について引き続き堺市とも協議しています。

【 3、夢にチャレンジする積極的な生徒の育成 】

- 夏休みや短縮期間中に、病院などの実習やオープンキャンパスなどに参加するよう呼びかけたくさんの生徒が参加しました。また、ダンス部の全国大会出場など部活動でもがんばっています。

【 4、開かれた学校づくりの推進と情報の発信 】

- 今年から「さくら連絡網」の運用を始め、11月の避難訓練にあわせて安否確認の訓練も行いました。

- 生徒がインターネットを使う機会が多くなっていると思いますが、何か指導されていますか。
- スマホの使い方やネットの怖さなど研修を行って指導しています。
- 以前より懸案の通学路について、南環状道路に自転車専用ゾーン下できるようにだがマナーの徹底をお願いしたい。
- 逆送などしないように学校周辺図を教室に掲示するなどして指導しています。
- 自転車のながら運転について指導をお願いしたい。
- 生徒指導部より注意喚起があった。

■各分掌・委員長からの説明に対するの質疑応答

□説明・■意見・質問

【 3学年より 】

- 文化祭については、夏休み中は準備が進まなかったが、夏休み明けからがんばって有意義であった。
- 文化祭が終わると進路に直面して焦りが出てきたのか授業に対するモチベーションが下がっている生徒もいる。
- 昨年より大学の合格者を絞っているため、指定校推薦で進学する生徒が多かった。また、AO入試や特別入試を受験する生徒も多くなっている。公募推薦の結果も戻ってきていますが、易しめの大学の合格が増えているように思う。厳しい状況だが、3月までがんばるよう指導していきたい。

【 2学年より 】

- 12月15日より出発する修学旅行ですが、葉も完成して先日配付説明した。
- 大学入試の英語外部試験対策のGTECは、昨年度も受験しているので比較できることや自分の学力の確認になるので今年も実施する。混乱している英検のことについては、説明会を実施した。
- 生徒たちは、明日からの期末考査に向けてがんばっている。

【 1学年より 】

- 全体として出席状況もよく、生き生きがんばっている。
- 後期に入って悩みを持って生徒も出てきている。
- 有意義な高校生活になるようにしていきたい。



- 社会人として伸びる生徒は、授業外での活動のウエイトが大きいいわれていますが。
- 宿題を少し減らしたことで授業外での活動が増えているように感じる。一人ひとり手帳を持って学習管理や実績の管理をしようとしたがうまく定着はしていない。
- アンケート結果を見ると1年生の英国数の得手・不得手が同じくらいになっている。2極化しているのではないか。
- それはあるかもしれない。

【 総務部より 】

- 10月の学校説明会のアンケート結果を見てみると、男子の来校者が増えたこと、総合学科であることに関心がある生徒が増えていることが読み取れた。時期を7月から10月に変更したことなど検証して来年度どうするか検討したい。

【 教務部より 】

- 後期中間考査の直前なので成績処理のミスを防ぐ。また、新教育課程に向けて月に1回程度の教育課程委員会と教科会でやり取りをし、職員会議などで情報共有しながら検討していきたい。
- 来年度の科目選択については、ひとまずめどが立った。

【 進路指導部より 】

- 公募推薦の結果が返ってきている。定員の厳格化、安全思考のためチャレンジ受験が減っている。納得できる進路を確保するよう指導していく。

【 生徒会部より 】

- 文化祭では、暑さを危惧したが体調不良も少なかった。エンディングは映像を流すことができず残念だった。だんだん学年で企画が横並びになってきている。どうしたらよいか教員・生徒会で検討していく。

【 保健部より 】

- 11/7の避難訓練は、要配慮生徒の避難をどうするのかを考えて行った。実施してみると配慮生徒のいる場所まで担当の教員が行くのに時間がかかった。まずは、生徒が放送の指示をよく聞いて避難することが第一と考える。
- そろそろインフルエンザが流行する時期になってきた。修学旅行もあるので注意喚起していく。

【 人権教育委員会より 】

- 人権HR計画は、例年と変わらず実施できている。12月24日に教職員研修を実施する予定になっている。

【 生徒支援委員会より 】

- 月に1回程度委員会を開催している。毎月25名程度の生徒の情報交換を行っている。また、月に1回スクールカウンセラーが来校し、面談の結果を担当にフィードバックしていただいている。

【 自立支援より 】

- 現在の3年生は進路が決まった。
- 2月20日の入試に向けての説明会は、例年より少ない100名強の参加者であった。
- 先日のともいきの発表、2月の人権文化発表交流会の発表など、ことばで色々伝えることは良いことだと感じている。

【 志学より 】

- 12月11日に堺支援学校との交流会がある。全体会では堺支援の3年生が社会に出るにあたって決意表明をしてくれる。1年生は個別の交流するための事前学習としてボッチャとスポーツ車イスの体験を初めてし、ファイプラザの職員さんから説明していただいた。

- 一クラス減になった影響はあるのか。
- 教員の定員が減るので危惧している。総合学科として多様な選択を保証できないか、教員の負担が増すことになるのではないか。
- 人権のプログラムにある「虐待防止プログラム」は、自分が暴力を受けないようにすることが目的か。
- 大人になったときに自分がしないようにすることが目的。
- 障がい者スポーツの取り組みについては1年だけのものか3年はどうするのか。
- 過去に行っていますし、毎年全体会には参加する。
- 自立の大学進学後は何か支援しているのか。
- クローズ（自立であることを伝えない）進学なので何もできないのが現状。
- 新教育課程では評価の仕方も変わると聞いているが。
- 変わると聞いている。詳細はまだ未定であるが、情報を収集して教職員で情報共有していきたい。
- 自転車のマナーについて、正門から止まらずに出て行くことがあるようだ。交通量も増えてきているので注意して欲しい。
- 1年後半から2年後半までの中だるみに対する対応はあるのか。学習習慣を身につけるためになにか考える必要があるのではないか。
- 検討する必要があるが、具体的な案は出ていない。新教育課程を検討していくなかで議論していきたい。

今年の日程

【第3回】 令和2年 2月19日（水） 午後3時～5時
を予定しています。よろしくお願いいたします。